



石神井南中学校 学校だより

平成29年度 第10号
発行日 2月 5日(月)
練馬区立石神井南中学校
校長 児島 泰彦

2月9日平昌冬季オリンピックが開会します。日本では1964年東京、1972年札幌、1998年長野と3度のオリンピックそして2020年東京で再びオリンピックが開催される予定です。しかしこの4回以外にも幻のオリンピックが予定されていたことをご存じでしょうか。それは1940年に予定されていた夏の東京と冬の札幌2つのオリンピックです。この2つの大会は日本の国威発揚を目的に当時の政府が大会を誘致しました。しかし日中戦争の拡大、欧米からの日本批判を背景に中止に追い込まれていきました。以前日本が経験した過ちを繰り返さないように、ぜひ平和のうちにオリンピックがおこなわれ、世界の人々が歓喜の声を上げられる大会になってほしいと願っています。そしてその流れを2年後東京まで伝えて欲しいと思っています。

<校長講話>

— それぞれの目標に向けて —

3学期が始まってすぐに行われた2年生のスキー移動教室は、全国的に寒波が押し寄せていて天候が心配されていましたが、実際には実習を行った3日間とも晴れ間が出るなど比較的天候に恵まれた中で行うことができました。スキーをやるのが初めての人が大勢いましたが、インストラクターの指示をしっかりと聞いて実習に取り組んだことで、最終日には全員が滑ることができるようになりました。休憩場所のレストランの中からゲレンデを見上げて石南中生が一斉に滑り降りてくるところはなかなか壮観でした。宿舎での生活も時間に余裕をもって行動し、いつもどおりしっかりした取組に感心しました。これでまた一回り学年集団として大きく成長したと思います。また、2月1日には鎌倉方面への校外学習を実施しました。これはいよいよ来年に迫った修学旅行に向けてのステップです。全員がしっかりと意識して行動することができたと思います。

1年生も先日都内めぐりに出かけました。「科学」「伝統工芸文化」「メディア」「政治経済」「環境災害」の5つのテーマを決めて各クラス班ごとにテーマに沿ったコースを考え、見学や体験を通して社会について学ぶ学習です。テレビ局を見たり、IT企業を見学したり、伝統工芸体験をしたり、貴重な体験をすることができました。その中でも時間通りに行動することの難しさを多くの人たちが痛感したようでした。時間を調べて電車やバスに乗る。移動時間、見学時間を考える。簡単なようで実は難しいことを改めて知ることができました。この体験を2年3年の校外学習、修学旅行に生かしてほしいと思っています。

3年生は1月からすでに始まっていますがいよいよ受験が本番を迎えます。毎年話していることですが、これから大事なことは本番をベストな状態で迎えるための体調管理だと思います。普段の力を発揮できるようにするためには、睡眠をきちんととり、朝型の生活にして午前中から頭をクリアにし、外から帰ってきたときや食事前には手洗いやうがいをし

て病気を寄せ付けない習慣に心がけてください。また心を安定させることも大切です。初めての受験で不安な気持ちもあるでしょうが、その不安感を取り除くためには準備を万全にすることです。今まで頑張って努力を積み重ねてきたものをすべて出し切れるよう、残りの日々を大切にしてください。

～スキー移動教室～

担 当 山 本 諒

2年生は、1月10日～13日まで軽井沢へスキー教室に出かけました。今年度は、第1期ということで始業式の次の日からの出発でした。年末までには準備を終わらせておかなければならない状況の中、11月に実行委員会を立ち上げスタートしました。実行委員を中心に決めたスローガンは、「絆を深め 白い大地で 風を切れ！」この目標に向かい各係が、話し合い準備をしてきました。当日、残念ながら1名インフルエンザで欠席になってしまいましたが、112名が元気よく、朝早くから見送りに来ていただいた先生方や保護者の方々に挨拶をしバスに乗り込みました。生徒たちは、宿舎からスキー場まで慣れないブーツを窮屈そうに履きながらも、バスの窓から見える浅間山や、雪に目を輝かせていました。3日間とも天候に恵まれ、素晴らしい環境の中、実習を行う事ができました。スキーを初めて滑る生徒も多く、はじめは緊張しながら体に力が入り転んでしまい、うまくいかなかった生徒もいましたが、インストラクターの方の話を良く聞き、転んでも必死に立ち上がり、同じ班の仲間と励まし合いながら諦めずに皆滑りました。徐々に滑れるようになってくる達成感が自信になり、もっと滑りたいという声が多く聞こえてきました。宿舎では、寝食をともにすることで互いに思いやる心、助け合う心が育まれたのではないかと思います。

3泊4日の宿泊行事を通して、生涯スポーツとしてのスキーの楽しさや諦めない心を学び、また友達との友情を深め、さらに先生方も含めて学年の絆を深めることができたと思います。インストラクターの方々、ベルデ軽井沢の方々など多くの人たちにお世話になりました。感謝の気持ちを忘れずに、この大自然の中で得た貴重な体験や思い出をこれからの生活に活かしていきましょう。保護者の皆さんご協力ありがとうございました。





～東京都を知る～

担当 百田 真矢

今年度1年生は、『私たちの住む東京で、未来・現在・過去を知ろう！』というスローガンのもと校外学習に取り組みました。東京都について「科学」「伝統工芸文化」「メディア」「政治経済」「環境災害」の5つのテーマから、班ごとに様々な角度で事前学習に取り組みました。また、平和学習として東京大空襲についても学びました。

初めての班行動で、時間通りに動けるか、体調不良やトラブルに巻き込まれるか心配も

ありました。しかし、当日は事故やトラブルに巻き込まれることなく、電車の遅れにも臨機応変に対応し、班長中心にまとまって行動できていました。

今回の校外学習を通して見えてきた良かった点や改善点を学年の中で共有して2年生へと繋げていきたいと思います。2月10日（土）に事後学習の発表会を行います。各班どのように自分たちの学んだことをまとめるか、今から発表が楽しみです。

